

2026 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ コ ペ リ
代表者名 代 表 取 締 役 C E O 近 藤 繁
(コード番号：4167 東証グロース)
問合せ先 取締役コーポレート事業部 馬庭 興平
ゼネラルマネージャー
info-ir@kokopelli-inc.com

倉吉信用金庫へメール共有管理システム「GrpMail」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」を提供開始

当社のグループ会社であるキー・ポイント株式会社（以下 キー・ポイント）が提供するメール共有管理システム「GrpMail」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」は、2026 年 8 月より倉吉信用金庫（鳥取県倉吉市、理事長：安藤正樹）の庫内ネットワークにて利用が開始されます。

「GrpMail」、「WebFile」はこれまで累計 2,000 社以上に導入され、20 年以上にわたり企業の安全でスムーズな情報共有を支えてきました。

両サービスの導入により、メールの送信ミスや情報漏洩リスクを大幅に低減し、ファイルの送受信や管理を一元化することで金融機関の DX、業務効率化、セキュリティ向上に貢献します。

■ 「GrpMail」・「WebFile」導入の背景

信用金庫業界では、業務系ネットワークとインターネットを物理的に分離しているため、外部へのメール業務やファイル授受業務は、インターネット接続用 PC へ移動して作業を行う必要があります。

「GrpMail」及び「WebFile」は庫内ネットワークからログインして利用できるため、職員は席を移動することなくメール業務やファイル授受業務を行うことが可能となり、業務効率化に寄与します。

また、「WebFile」を活用することで、従来の PPAP 方式（※）に依存しない、セキュアなファイル送受信・共有・管理を実現します。

さらに、共有メールアドレスの運用を継続しながら、庫内ネットワークから安全にメール送信が行える点などが評価され、導入に至りました。

※PPAP 方式とは、メールで添付ファイルを送る際に暗号化 ZIP ファイルを送り、別のメールでパスワードを送る方法のこと。

■ 今後について

「GrpMail」、「WebFile」はサービスの強化を進め、ユーザー基盤のさらなる拡大、そして日本のあらゆる企業の DX の実現を目指してまいります。

キー・ポイントはすでに自治体や大手企業等へサービスを提供しております。2023 年 11 月よりココペリグループとなったことで、ココペリの提携をしている全国の金融機関へ順次キー・ポイントを紹介しており、M&A によるシナジー効果が生まれ始めております。

現在他にもいくつかの金融機関がキー・ポイントのサービス導入を決定・検討をしており、今後も「GrpMail」、「WebFile」を金融機関へ展開して参ります。